



令和7年度 牧之原市議会

文教厚生委員会 活動報告

★委員長：谷口恵世

★副委員長：名波和昌

★委員：原口康之 大石和央 太田佳晴
植田博巳 種茂和男 木村正利



政策提言に向けた 「所管事務調査」

牧之原市議会では、委員会ごとに「所管事務調査事項」を定め、1～2年で調査研究を行い、市に政策提言を行っています。



文教厚生委員会 所管事務調査事項

「子どもの未来をつくるための環境整備について」

前期のテーマ

「学校教育関係・地域、社会における教育関係」について



主な市への提言内容

1. 子どもの居場所づくりについて
2. コミュニティースクール活動の更なる充実について
3. 教師不足の解決に向けた施策について



↑ ↑ ↑
提言書の詳細は
こちらから！



文教厚生委員会 所管事務調査事項

今期のテーマ

「子どもの権利」「学びの多様化教育」について



調査・研究活動(全体)

令和6年11月22日：学校教育課との勉強会

令和7年1月22日：榛原中学校生徒会・委員長との意見交換会（市民会議）

29日：講師を招いて勉強会

2月5日：相良中学校生徒会・委員長との意見交換会（市民会議）

7日：市内各校PTA会長様との意見交換会（市民会議）

14日：市内各校校長先生との意見交換会（市民会議）



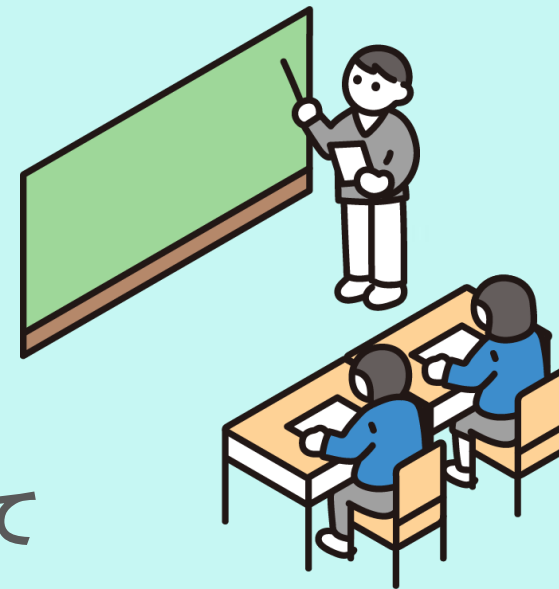
調査・研究活動①

学校教育課との勉強会

【内容】

- ・市内における不登校児童の現状及び対策について
- ・市内におけるフリースクールの現状及び課題について

全国的に不登校児童数は過去最多となり、当市においても同様の状況が見られる中、市内の不登校児童やフリースクールの現状や課題、対応について学校教育課から話を伺い、意見交換を行いました。



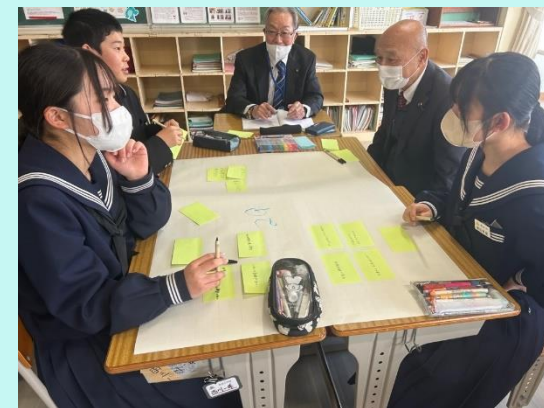
調査・研究活動②

中学校（榛中・相中）生徒との意見交換会

【テーマ】

「楽しい学校ってどんな学校？」

子どもたちの考える「楽しい学校」や子どもたちが普段生活を送る中で感じていることについて、グループワーク形式で子どもたちと直接話し、意見交換を行いました。



調査・研究活動③

講師を招いての勉強会

【内容】

「不登校とインクルーシブ教育と福祉」

講師：相談支援事業所フラワー 相談支援専門員 太田 直哉 氏
多目的スペース「凜・百花春」 中川 松江 氏



不登校児童に対する支援についての専門的知見を有する方に、
市内における課題解決に向けた取り組みについてご教示いただきました。



調査・研究活動④

PTA会長様との意見交換会

【テーマ】

保護者から見た不登校の現状と求める不登校支援について

不登校児童が過去最多となる中、日々子どもたちと接している保護者の方々がこうした現状について感じることや、こういった支援策や学びの場が必要か、2グループに分かれ、率直な意見を伺いました。



調査・研究活動⑤

校長先生方との意見交換会

【テーマ】

- ・不登校に関する現状と課題について
- ・子どもたちが選択できる学びの多様化教育をどう考えるか

不登校児童が過去最多となる中、学校現場で日々子どもたちと接している先生方の不登校に関する現状と課題について、また、不登校児童が自分にあった学習方法を選択し、学びができる「学びの多様化教育」についての意見を伺いました。



所管事務調査事項 「子どもの未来をつくるための環境整備について」 提言書提出までのスケジュール

調査研究事
項の決定

調査・研究

振り返り

提言内容
の協議

提言書
提出

令和7年10月に
提出予定！



所管事務調査の他に、 議案の審議も行っています



文教厚生委員会に付託された議案審査、請願・陳情審査など、慎重な審議を行っています。

(令和7年2月定例会での例)

- ・牧之原市国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の予算や補正予算
- ・文教厚生委員会が所管する部署の提出議案
- ・「公立の義務教育諸学校の適正な教員数の維持・確保を求める意見書採択に関する陳情」について

など



令和7年度 牧之原市議会

文教厚生委員会 活動報告

ご清聴いただき ありがとうございます！

